

第48期第3回常任幹事会 報告

日時 2018年6月28日(木)13:30～

会場 東京労働会館5階地評会議室

出欠：須田、井手口、(民医連)、石村、岡村、椎橋、西川、寺川、相川、阿久津、西坂、窪田、小形、深沢(今井)、西銘、加藤、佐藤、杉山、植松、國米、木村、佐田、酒井、水上、坂本、名越、菅谷、吉野、岡本、森松、前沢 20/30 (下線欠席) 議長：相川次長
13:30～14:00 築地市場の豊洲移転問題 阿久津事務局次長
14:00～16:00 第3回常幹

1、活動報告

※会長あいさつの後、以下の報告を受け、承認しました。

5月

- 25日(金)10:00～ 中央社保協会計監査準備
- 12:00～ 消費税廃止東京各界連大塚駅前宣伝
- 13:45～ 消費税廃止東京各界連事務局会議
- 26日(土)10:00～ 八王子社保協総会
- 13:30～ 清瀬社保協第22回総会
- 28日(月)13:30～ 中央社保協組織財政検討委員会
- 16:30～ 新生存権裁判東京弁護団会議
- 30日(水)15:00～ 中央社保協代表委員会
- 18:30～ 豊島区社保協総会
- 31日(木)10:00～ 中央社保協会計監査

6月

- 5日(火)18:30～ オスプレイ集会
- 6日(水)12:15～ 国会前昼集会
- 13:00～ 中央社保協第9回運営委員会
- 7日(木)16:30～ 緊急院内集会「生活保護基準の設定はいかにあるべきか」
- 8日(金)13:30～ 生存権裁判を支える東京連絡会第7回幹事会
- 9日(土)13:40～ 三多摩健康友の会国立支部学習会
- 11日(月)10:30～ 都民生活要求実現大行動第1回実行委員会
- 12日(火)11:30～ 都知事要請行動
- 12:15～ 都議会第2回定例会開会日昼集会
- 14日(木)12:00～ 巣鴨駅前「4の日」宣伝
- 15日(金)15:00～ 社会保障誌編集委員会
- 16日(土)13:30～ 日本共産党板橋しいなり後援会学習会
- 18日(月)12:00～ 消費税廃止東京各界連絡会大塚駅前宣伝
- 13:45～ 消費税廃止東京各界連絡会事務局会議

- 22日(金)14:00～ 介護をよくする東京の会事務局会議
18:30～ 大田区政を変える会学習会
- 23日(土)13:30～ 生存権裁判を支える東京連絡会第11回総会
- 24日(日)13:00～ 東京土建幹部学校分科会
- 25日(月)10:30～ オリパラ都民の会第49回運営委員会
- 26日(火)14:45～ 立川生活保護廃止自殺事件調査団と立川市の懇談
- 28日(木)13:30～ 東京社保協第3回常任幹事会

2、中央社保協、地域社保協の取り組み

(1)中央社保協

6月6日(水)13:30～ 中央社保協第9回運営委員会 資料：1～6

(2)加盟団体・友誼団体の総会・学習会など

- ① 5月26日(土)10:00～ 八王子社保協総会…相川
- ② 5月26日(土)13:30～ 清瀬社保協第22回総会…寺川
- ③ 5月30日(水)18:30～ 豊島社保協総会…相川
- ④ 6月2日(土)14:30～ 東京都AALLA総会…メッセージ
- ⑤ 6月3日(日)10:00～ 東商連第72回総会…メッセージ
- ⑥ 6月9日(土)13:40～ 三多摩健康友の会国立支部学習会…相川
- ⑦ 6月9日(土)14:00～ 福岡県社保協第24回総会…メッセージ
- ⑧ 6月16日(土)13:30～ 日本共産党板橋しいなり後援会学習会…寺川
- ⑨ 6月16日(土)14:00～ 千葉県社保協第24回総会…メッセージ
- ⑩ 6月22日(金)18:30～ 大田区政を変える会学習会…寺川
- ⑪ 6月23日(土)13:30～ 神奈川県社保協総会…メッセージ
- ⑫ 6月23日(土)13:30～ 板橋社保協第57回総会…相川
- ⑬ 6月24日(日)13:00～ 東京土建幹部学校分科会…寺川

3、共闘団体報告

1)介護をよくする東京の会第5回事務局会議

- ①第5回事務局会議 6月22日(金)14:00～ 資料：7～8
- ②介護保険の最新の情勢と地域共生社会の批判的検討の学習交流集会の内容を確認した。
日程：7月29日(日)13:00～16:30 ラパスホール
1)講演：芝田 英昭氏(立教大学教授)
2)地域・現場からの報告と交流(稲城・民医連+フロアー 豊島・新宿)
- ③豊島区選択的介護モデル事業実施要綱について報告した。
- ④次回事務局会議 7月13日(金)10:30～ 4階自治労連会議室

2) 消費税廃止東京各界連絡会

- ①事務局団体会議 6月18日(月) 13:45～
- ②大塚駅前署名・宣伝行動 5団体19人 署名5筆
- ③5月に国会議員要請行動、キャラバン宣伝、ポスターを作成し地域に張り巡らす計画。
- ④次回事務局会議 7月19日(月) 13:45～ 3階民医連会議室
- ⑤大塚駅宣伝行動 7月19日(月) 12:00～13:00 大塚駅北口

3) 都民連第5回世話人会議

次回世話人会 7月9日(月)14:00～ 東京労働会館5階会議室

4) 生存権裁判を支える東京連絡会第11回総会

- ①第11回総会 6月23日(土)13:30～ けんせつプラザ東京 資料: 9～14
- ②記念講演 「新生存権裁判東京の意義と勝利の展望」 宇都宮健児弁護士
- ③参加 77人
- ④決定 ア・情勢の特徴と生存権裁判の連絡会としての総括、イ・新生存権裁判東京への支援、ウ・東京連絡会の組織を強化するため、加盟の呼びかけを強める、エ・今後、6月下旬に16人で第2次提訴をおこなう、オ・早期に署名などの宣伝物を作成し都内各地で宣伝行動を行う、などを確認
- ⑤役員派遣 第1回常幹で確認したように、代表委員に須田会長、事務局長に寺川事務局長を選出
- ⑥次回幹事会 8月17日(金)10:30～ 東京労働会館5回会議室

5) オリパラ都民の会第49回運営委員会

- ①6月25日(月) 10:30～ 労働会館6階応接室
- ②選手村土地投げ売り住民訴訟の第3回口頭弁論
6月29日(金)15:00～ 地裁419号法廷
13:40～ 地裁前で宣伝
- ③臨海部見学バスツアーの開催 資料: 15
日時 7月29日(日) 9:00受付 9:30出発
集合 東京メトロ有楽町線「豊洲駅」7番出口(「臨海都民連」ののぼりが目印)
参加費 2,500円
昼食 各自で
申込み 萩原純一さん(オリパラ都民の会事務局長) 080-6670-3336
定員 先着45人
- ④2020オリパラシンポの開催
第12回東京自治研プレ企画として開催
日時 10月13日(土) 午後
会場 けんせつプラザ東京
- ⑤次回 7月13日(金)10:00～ 東京労働会館5階地評会議室

6) 立川生活保護廃止自殺事件調査団

- ①調査団として6月26日に立川市と懇談を行いました。 資料：16～18
- ②職員研修に調査団も参加できる
- ③就労指導違反を理由とする停止廃止を受ける人に対しては、市で相談機関のお知らせや再申請等が可能である旨を説明する書面を新たに作成して交付する運用をとる。また、調査団で書面を作成すれば、窓口等に設置し、必要に応じて配布してもらうことも可能
- ④次回 7月6日(金)18:30～ 三多摩法律事務所

7) 私たちが求める医療と介護・福祉を実現する実行委員会

次回実行委員会 7月12日(木)10:00～ 労働会館4階自治労連会議室

8) 第12回東京自治研究集会

- ①日時 12月9日(日) 09:30～
会場 明治大学リバティタワー
講演 岡田知弘氏(京都大学大学院教授)
- ②第4回実行委員会 7月25日(水)18:30～
- ③基調報告起草委員会 6月29日(金) 10:00～

9) 東京高齢期運動連絡会

- ①「第29回豊かな高齢期をめざす東京のつどい」を
9月21日(金)13:00～16:30 杉並公会堂で開催
記念講演は伊藤千尋さんに決定
- ②第32回日本高齢者大会 11月25・26日、熱海ニューフジヤホテルで開催
参加目標400人(のべ800人)
- ③次回日程 7月25日(水)14:00～(東部区民事務所)

4、都議会第2回定例会開会日行動

東京都議会第2回定例会は6月12日に開会され、都民連、東京社保協、東京地評の共催で都庁前昼集会を開きました。参加者は220人です。

東京地評の荻原議長が「小池都政は五輪を口実に大型開発をすすめ、築地市場移転を狙っている。暮らし・福祉中心の都政実現へ力を合わせよう」とあいさつしました。

各団体の代表が、「オスプレイを飛ばせるわけにいかない。横田基地配備に反対しよう」(東京平和委員会)、「国の生活保護連続切り下げに反対し、生存権を守るため提訴した」(東京都生活と健康を守る会連合会)、「道徳の教科化で、特定の価値観を子どもに押しつけてはならない」(東京都教職員組合)、「豊洲新市場は使い勝手を考えていない設計で、土壌汚染も解決できない。移転は中止し、築地を守ろう」(守ろう!築地市場パレード実行委員会)と訴えました。政党からは日本共産党のあぜ上三和子都議が「小池百合子知事が「食の安全を守る」の公約を投げ捨てて強行している豊洲移転が矛盾を深めており、中

止を求めると強調。「子ども医療費無料化など積極的な提案で、命と暮らしを守る」とあいさつしました。集会終了後、個人請願を624人でおこないました。

昼集会に先駆けて、社保協は小池都知事あての要請書を提出しました。

5、会計報告

省略

2、協議事項

※以下の提案を受け、討議を経て承認しました。

1、情勢の特徴

(1)「働かせ放題」は財界要求、安倍首相 国民の命と生活犠牲に

参院厚生労働委員会で採決強行がねらわれている「働き方改革」一括法案。その柱である「残業代ゼロ制度」（高度プロフェッショナル制度）は、労働者の要望ではなく、財界・大企業の要求であることが国会審議で明らかになりました。労働者の命と健康を犠牲にする「働かせ放題」の制度をもくろむ財界いいなりの安倍政権の本質が浮き彫りとなっています。

「高プロは、産業競争力会議で経済人などから意見があり、取りまとめられた。経団連会長から高プロを導入すべきと、ご意見いただいた」、6月25日の参院予算委員会で安倍首相は、高プロに労働者のニーズがあるのかと問われ、財界要求に応えたものだと言いました。

高プロで報酬増や労働時間短縮ができるかのようにアピールしていましたが、安倍首相は「報酬は個々の企業の労使によって決められるもの」「時短を目的とするものではない」と無関係なことを認めました。

残業の「上限規制」も、単月100時間、平均80時間の「過労死ライン」まで容認。労働時間の削減効果についても、山越敬一労働基準局長が「効果を定量的に示すことは困難だ」と答えられませんでした（19日）。三井住友海上で残業協定を従来の年350時間から540時間へ延長するなど残業増を誘発しています。

「同一労働同一賃金」についても、安倍首相は「どの程度是正されるか答えるのは困難だ」と答弁不能になっているにもかかわらず、6月29日の参院本会議で採決強行され、可決・成立しました。

(2)生活保護利用世帯の子どもの大学等への進学、経済的困難浮彫に

厚生労働省は6月25日、生活保護利用世帯から大学などに進学した学生と、学生全体の年間平均収入を比較する初めての調査結果を公表しました。家庭の負担は、生活保護利用世帯出身の学生が年間5万5千円なのに対し、全体世帯は118万1千円。アルバイト収入は年間63万7千円に対して、全体は35万6千円です。

生活保護利用世帯出身学生の年間平均収入は、家庭の負担とアルバイト収入に加え、奨学金が107万7千円。奨学金を利用している割合は87%です。多くが貸与型奨学金です。学生全体の年間平均収入の内訳は、家庭の負担とアルバイト収入に加え、奨学金が38万5千円、奨学金を利用している割合は49%でした。

保護世帯の子どもは現行制度では、高校卒業後の就職が原則になっているため、大学などに進学すると親と同居していても「世帯分離」の手続きをとらねばならず、その子どもは保護対象から外れます。「世帯分離で保護費が減額されることが進学に影響したか」との質問に、62%が「影響した」と答えています。保護世帯の子どもの大学などへの進学率は2017年は35%。全体の73%の半分以下にとどまっています。

(3) 給付制奨学金申請で「資産は全部見せる」

国の奨学金制度を担う「日本学生支援機構」が、返済不要の「給付制奨学金」の申請者に資産の申告を求めています。世論に押されやっと始まった制度のはずが、教育現場の怒りをかっています。

同機構から通知が学校に届いたのが6月初旬。住民税非課税などを証明する今までの書類にくわえ、あらたに「資産の申告書」の提出を求めています。通帳のコピー、金・銀延べ棒の有無、タンス預金、ローンなど。書類には「虚偽が判明したときは、全部を一括で返金いただく」とあります。書類は学校をへて機構へ提出します。

現在、給付制奨学金の対象は全国の生徒数のわずか2%。選考は各高校に任されています。全日本教職員組合（全教）には全国の教職員から同様の怒りが寄せられています。全教中央執行委員は「対象者が少ないわりに業務量が多い。生徒たちの家計も比べなければならぬ。『学校のやることなのか』という声は多い」。資産申告については「生活保護バッシングのよう。申請をためらわせる」と批判します。

資産申告の義務付けについて機構は「給与等の収入金額を確認しただけでは、家計状況を判断できない」と説明しています。

異常な高学費、強引な返済計画に多額の延滞金。奨学金制度が“教育ローン”と化すなか、返済できず自己破産する人は急増しています。2016年度は3,451人と過去最多です。

(4) 経済財政運営と改革の基本方針(骨太の方針2018)閣議決定

政府は6月15日に標記の「骨太の方針2018」を閣議決定しました。骨太の方針は「少子高齢化の克服による持続的な成長経路の実現」を副題に掲げました。新たな財政再建目標は、国と地方の基礎的財政収支（プライマリーバランス）をこれまでの目標より5年遅い2025年度に黒字化すると明記しました。また、2019年10月からの消費税増税を「実現する必要がある」と明記する一方で、消費税増税の駆け込み需要やオリパラ需要の反動に対する2019年、2020年度の経済対策を実施する方針も盛り込みました。

プライマリーバランスの黒字化に向けた財政再建計画は、2018年までの3年間は医療費の伸びを年5000億円程度にするという目安を設け、その範囲内に抑えてきました。2019年度からの3年間については、社会保障費の伸びを抑える目安の数値は盛り込まれず「高齢化による増加分に相当する伸びにおさめる」という表現に留まりました。この他、

幼児教育・保育の無償化策は本格実施の時期を半年前倒しして、2019年10月としました。

2、当面の重点課題

(1) 2018年の25条署名の取り組み、宣伝行動

6月14日(木)、東京社保協は、中央社保協と共同で定例の「4の日宣伝」を巣鴨駅前で行いました。東京社保協35人(内東京土建24人)、中央社保協8人の合計43人が参加し、署名96筆(25条署名81筆、3000万署名15筆)、年金相談1人、署名ハガキ付チラシ約3,000個を配布しました。同時にシール投票も44人が回答(「家計の負担が大きいもの」①食費15、②医療9、③税金8、)してくれました。

東京社保協・中央社保協の共同での「4の日宣伝」は、昨年2月からスタートし、今回まで16回、延べ578人、1,239筆の署名、49件の介護相談・年金相談、約51,200個のハガキ付ティッシュを配布してきました。

①地域社保協にブラスターの活用を(再掲)

宣伝行動を成功させるためにブラスター3種類を地域社保協に送付しました。裏張りをして宣伝行動で活用してください。地域社保協は無料です。追加の頒布料は、3枚セットで千円です。

②東京社保協・中央社保協共催の「4の日宣伝」

日時 7月14日(土) 11:00~13:00

場所 巣鴨地蔵通り商店街入口

目標 参加50人、署名合計150筆、ポケットティッシュ1万個

※熱中症対策を万全にしてください。

※2時間通しの参加でなくても結構です。短時間でもご協力ください。

③以降の「4の日」宣伝予定

①8月14日(火)、9月14日(金)、11月14日(水)、12月14日(金)

時間 12:00~13:00

場所 JR巣鴨駅前

②10月14日(日)

時間 11:00~13:00

場所 巣鴨地蔵通り商店街入口

④各地域社保協では独自・共同の宣伝

9の日宣伝や消費税宣伝の時に合同で計画してください。

(2) 安倍9条改憲阻止に向けて(再掲)

「全国市民アクション」は、5月3日の憲法集会で1350万筆を超える集約であることが報告され、引き続き3000万達成に向けて取り組みを継続することを呼びかけています。

社保協では、東京地評の取り組みに呼応して秋まで、継続します。社保協・地評・土建の連名で作成したハガキ署名（受取人払い）を再度地域に配布します。宣伝行動や集合住宅への投げ入れ（ポスティング）などに活用してください。

(3) 第196通常国会

7月22日まで通常国会が延長されたため、中央社保協・国民大運動・安保破棄中央実行委の共催による国会行動を以下の日程でおこないます。（社保協は同日全国総会のため参加できません。）…終了

日時 7月4日(水)12:15～

場所 衆議院第二議員会館前歩道

(4) 国保改善に向けて

①愛知県の2市で子ども国保税の軽減策がスタート 資料：19～20

大府市（総人口92,153人）…子育て施策を推進する観点から国民健康保険規則にて定める減免制度を新設し、18歳未満の子どもがいる世帯に対して、1人目の子どもに対して均等割額を2割減額し、2人目以降の子どもに対しては、均等割額を半額とする。子どもが2人以上いることとなった月からの月割額に応じて減免

田原市（総人口62,786人）…子育て世代の負担軽減として市独自減免を実施。就学未満児については、均等割を3割減免する

②都議会に向けた署名に取り組みます 資料：21～25

①取扱団体 東京社保協、東京地評、東京土建、東京民医連の4者連名署名とします。

②請願項目（文言は精査します）

ア、国民健康保険の国保料(税)が高すぎて払いたくても払えない状況にあり、国保加入世帯の生活を脅かしています。東京都は国民健康保険の財政運営に責任を持つ立場から、自治体への支援を強めるための財政支援を各授してください。

イ、国民健康保険に加入している子どもの国保料(税)（医療分・支援分の均等割）は、子育て世代の家計を圧迫しています。（23区は1人5万1千円前後）子どもの国保料(税)軽減のための東京都独自の制度を創設してください。

ウ、国保組合の育成・強化について引き続きご支援をお願いいたします。

③請願・陳情の扱いについては、保険医協会の協力をお願いして、会派への要請を行ったうえで判断します。

④7月・8月に会派要請を計画しますので、8月の常幹で最終確認した後、作成しますので、9月中の発送を予定します。

③各地域で署名、要請行動を強めましょう（再掲）

東京都は6年間で各区市町村の法定外繰入れを廃止させようとしています。しかし、法定外繰入れは1人あたり1万2千円から6万円になります。区市町村の合計で約1千億円にのぼりこれがすべて国保料（税）になれば都民の支払い能力を大きく上回り、滞納が激増する事は明らかです。

各地域では議会請願、要請行動、議員レクチャなどに取り組むと同時に国保料（税）決定通知書の発送される6月～7月に合わせて、国保相談会やアンケート活動などを行い、世論喚起、国保法77条に基づく引き下げの運動、不服審査請求などに取り組ましましょう。

(5) 相談活動ハンドブック2017年版の活用を(再掲)

5月22日現在、約1800部の在庫があります。普及にご協力ください。頒布価格を1部100円（10部以上で卸値を80円）とします。10部以上で送料は社保協負担とします。

(6) 第47回東京社保学校の開催

日時 9月17日（月・祝） 10：00～17：00

会場 けんせつプラザ東京5階会議室

テーマ ①国政、改憲の動向など全体的情勢

②「骨太方針2018」など2040年までの社会保障給付と負担増、税制の狙い

③住民に顔を向けた地方自治

※本日の常幹でテーマを確認し、講師依頼を行います。

(7) 中央社保協会議など

①2018年度全国総会…終了

日時 7月4日(水)10：30～16：30予定

会場 ラパスホール（豊島区南大塚2-33-10）

内容 学習講演「社会保障予算の確保と税制改革」 浦野広明税理士
2017年度総括・決算、2018年度方針案・予算案
全国の運動交流

役員推薦 代表委員（寺川事務局長）、運営委員（相川事務局次長）

②第46回中央社保学校 資料：26～31

日時 9月6～8日

場所 滋賀県大津市

※詳細はチラシを参照してください。

③滞納処分対策全国会議さいたまシンポジウム 資料：32

日時 7月8日(日) 13：30～

会場 さいたま共済会館（JR浦和駅下車 徒歩10分）

会費 無料

主催 滞納処分対策全国会議

3、要請事項、その他

(1) 東京社保協常任幹事会日程

第4回 7月26日(木)13:30～ 東京労働会館5階地評会議室

※ミニ学習は「診療報酬の改定」

第5回 8月23日(木)13:30～ 東京労働会館5階地評会議室

第6回 9月27日(木)13:30～ 東京労働会館5階地評会議室

第7回 10月18日(木)13:30～ 東京労働会館5階地評会議室

※第4週の25日に「社会保障・社会福祉は国の責任で」共同行動の集会のため

(2) 都市計画道路の抜本的見直しを求める署名への協力

資料：33

特定整備路線全都連絡会は、東京都が強引におしすすめている都市計画道路特定整備路線に反対し、計画の撤回をもとめる運動をすすめている団体です。特定整備路線は、戦後直後の1946年に戦災復興院の告示として示されたものです。その後、4分の3世紀にわたって事業化できず事実上の廃止路線になっていたものを「延焼遮断」の名のもとに突然復活させ、2020年東京オリンピックに間に合わせるとしています。

この道路計画によって、おおくの地域で住民の追い出しや商店街の分断などがもたらされることとなりますし、福祉や教育、中小企業や雇用などの都民サービスをなおざりにする一方で、特定整備路線には3500億円もの税金をつぎ込もうとしていることも許されません。以上のことから、社保協としても再度、署名を地域に送付します。

(3) 加盟団体・友誼団体の学習会、総会あいさつなど

① 7月1日(日)13:00～ コミュニティユニオン東京第10回大会…メッセージ

② 7月5日(木)18:30～ 墨田社保協総会…寺川

③ 7月8日(日)09:45～ 西多摩社保協第18回総会…相川

④ 7月8日(日)15:00～ 日本共産党サポートクラブ(芋窪、蔵敷、奈良橋地域)
学習会…相川

⑤ 7月26日(木)19:00～ 東京土建品川支部介護学習会…相川

(4) 当面の日程(現在決まっている日程・予定含む、都合で変更もあります)

6月

29日(金)10:00～ 第12回東京自治研基調報告起草委員会

10:30～ 新生存権裁判東京弁護団会議

15:00～ 中央社保協第11回代表委員会

15:00～ 選手村土地投げ売り住民訴訟第3回口頭弁論

7月

1日(日)13:30～ コミュニティユニオン東京第10回大会

4日(水)10:30～ 中央社保協第62回全国総会

5日(木)18:30～ 墨田社保協総会

- 6日(金)18:30～ 立川生活保護廃止自殺事件調査団会議
8日(日)09:45～ 西多摩社保協第18回総会
13:30～ 滞納処分対策全国会議さいたまシンポジウム
15:00～ 日本共産党サポートクラブ学習会
9日(月)14:00～ 都民連第5回世話人会
12日(木)10:00～ 私たちが求める医療と介護・福祉を実現する実行委員会
13日(金)10:00～ オリパラ都民の会第50回運営委員会
10:30～ 介護をよくする東京の会第5回事務局会議
14日(土)11:00～ 地蔵通り商店街入口「4の日」宣伝
19日(木)12:00～ 消費税廃止東京各界連絡会大塚駅前宣伝
13:30～ 自由法曹団主催懇談会
13:45～ 消費税廃止東京各界連絡会事務局会議
25日(水)14:00～ 東京高齢期運動連絡会常任幹事会
18:30～ 第12回東京自治研究集会第4回実行委員会

26日(木)13:30～ 東京社保協第4回常任幹事会
19:00～ 土建品川支部介護学習会
29日(日)09:30～ 臨海部見学バスツアー
13:00～ 介護をよくする東京の会学習会交流集会
31日(火)13:00～ 新生存権裁判東京弁護団会議

8月

- 1日(水)13:00～ 中央社保協運営委員会
7日(火)15:00～ 社会保障誌編集委
14日(火)12:00～ 巣鴨駅前「4の日」宣伝
17日(金)10:30～ 生存権裁判を支える東京連絡会第1回幹事会
21日(火)13:00～ 新生存権裁判東京弁護団会議
23日(木)13:30～ 東京社保協第5回常任幹事会
25日～26日(土・日) 日本母親大会
31日(金)13:30～ 都民連総会